

岡山理科大学附属高等学校

おめでとう柴田君 DeNA3位指名!



10月22日に行われた「2015プロ野球ドラフト会議」で、本校卒業生の柴田竜拓(たつひろ)君(国学院大学)=写真=が横浜DeNAベイスターズから3位指名を受けました。

柴田君は2011年に本校を卒業し、国学院大学へ進学し内野手として活躍。14年にはU-21(21歳以下)日本代表にも選出されるなど、実力を伸ばしていきました。4年生の今年、見事にプロの道へ進むこととなりました。

本校の卒業生では、12年に高田知季選手(福岡ソフトバンクホークス)、13年に九里亜連選手(広島東洋カープ)、14年に藪田和樹選手(広島東洋カープ)と、4年連続でのプロ入りとなります。

また一つレベルアップ! デザイン専門学校で実習

アニメデザインコース1年生28人が10月27日、岡山市北区の中国デザイン専門学校で実習を行いました。



独自のキャラクターを創作し、起承転結を踏まえた構成を考えたうえで、オリジナル絵本を作成する課題では、生徒たちの独創性と想像力、構成力が鍛えられ、また一つレベルアップしました。

画像編集ソフトやグラフィックデザインソフトでの作画にも挑戦=写真=。基本操作から、様々な描画ツールの使い方などを学びました。生徒全員でパッケージデザイン制作にも取り組み、ハロウィンをモチーフにした小物入れを作りました。この実習は2010年から年に2回(7月と10月)実施している。

加計学園 研修コラム

「近大をぶっ壊す」世耕石弘氏の講演会開催

「近大をぶっ壊す」「マグロ大学っていうヤツ、誰や?」など数々のセンセーショナルなポスターやキャッチフレーズをつかった近畿大学の広報部長、世耕石弘氏を迎えて、「知と汗と涙の近大流コミュニケーション戦略」と題した講演会=写真=が9月3日、加計学園50周年記念館で開催されました。当日はテレビ会議システムを使って倉敷会場でも中継され、計149人の教職員が熱心に耳を傾けました。



鉄道会社入社以来、携わってこられたホテル事業や広報担当などの経歴を活かし、誰もが一度は目にしたことが、耳にしたことがあるポスターや動画などがどのようにして作られてきたかなど、とても興味深く、我々の学園や各設置校運営にとっても参考になるお話が紹介されました。

なお、今回の研修会の講演内容はDVDで記録・保管しておりますので、当日参加できなかった方、もう一度お話を聞いてみたい方は研修室にお問い合わせ下さい。倉敷芸術科学大学入試広報部と千葉科学大学入試広報室にも保管しています。

今年度3回目の「思学塾」開催

私学の事務職員が思索し議論する「思いの場」として、先達に接しその精神と経験を「学ぶ場」として開塾された「思学塾」の今年度第3回目の例会が8月29日、加計学園50周年記念館で開催されました。学園の役職者研修会としても共催され、学園内外からの塾生だけでなく、多くの学園事務職員が参加しました。

冒頭の塾長補佐の土橋芳邦氏によるご挨拶に続き、岡山理科大学バイオ・応用化学科の山本俊政・准教授が「好適環境水を利用した魚類養殖について」と題して講演=写真=。後半では学校法人立命館の前理事長でもある塾長の川本八郎氏が「大学職員論」をテーマに、今日大きく動いている大学の現状の中で、特に大学の事務職員が考え、心得て、そしてなさねばならないことについて、熱くお話しいただきました=写真=。



KAKE NEWS

学校法人加計学園通信 第11号

発行元

学校法人加計学園広報室
岡山市北区理大町1-1
TEL 086-256-8609
ひとりひとりの若人が持つ
能力を最大限に引き出し
技術者として 社会人として
社会に貢献できる人材を養成する

岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・千葉科学大学・岡山理科大学専門学校・玉野総合医療専門学校・岡山理科大学附属高等学校・岡山理科大学附属中学校・御影インターナショナルこども園

英数学館小・中・高等学校 イマージョンクラス6年生 米国研修旅行

英数学館小学校イマージョンクラスは、1年生から英語で数教科を学び、英語と日本語の両方を習得するためのイマージョンプログラムを導入しています。その集大成として、6年生は10月6日から13日まで約1週間、アメリカ研修旅行に行ってきました。



ニューヨークでは、コロンビア大学、セントラルパーク、9.11メモリアル、国連本部といった場所を訪れました=写真=。様々な人種が混在するニューヨークの街で、実際に見て話を聞くことで、アメリカの文化や歴史を肌で感じる事が出来ました。

ワシントンDCでは、教育交流提携校のグレートフォールズ小学校を訪れ=写真=、ホームステイを体験しました。ホストファミリーと過ごす4日間は、学んできた英語でお互いの事を話し、朝晩共に過ごすことで、アメリカの生活を実際に体験することが出来、6年生にとって素晴らしい経験となりました。

こうした研修旅行がグローバルな視野を育み、将来国際社会で活躍するための人材育成へと繋がっていきます。



岡山理科大学 今年度最終のオープンキャンパス 参加総数昨年比17%増

爽やかな秋晴れの9月23日、「SCIENCEFUL! 君の?が明日を変える。」をテーマに今年度最終のオープンキャンパスを開催し=写真=、600人を超える参加者でにぎわいました。

会場では、踊り愛好会「四季」による「うらじゃ音頭」で参加者を迎え、波田善夫学長が大学概要、オープンキャンパスの歩き方などを説明しました。「学科体験イベント・研究室訪問」や「入試ガイダンス」等のイベントにも多くの方に参加していただき、大盛況でした。

今年は6月、8月、9月に分けて計3回のオープンキャンパスを実施。トータルで2,884人と昨年度より429人(17.4%増)多い参加者が集まりました。本当にありがとうございました。来年度もさらに参加者増を目指して頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



岡山理科大学附属中学校 藤土君が敢闘賞 日本生物学オリンピック



広島大学で8月20～23日に開かれた「日本生物学オリンピック2015」の本選で、中高一貫コース6年生の藤土竜司君=写真=が敢闘賞を受賞しました。

この大会は国際生物学オリンピック日本委員会が2008年から主催し、大学入学前の青少年を対象に生物学の知識や実験技量などを競うコンテンツです。

今年度は各都道府県の子選を通過した80人を対象に、広島大学で本選の実験試験が行われました。藤土君は、7月に行われた予選で「優秀賞」を獲得し、本選では岡山県で前例が数人しかいない「敢闘賞」を受賞しました。藤土君の生物にかける情熱と努力のたまものと言えます。

学校法人加計学園 TEL.086-256-8403 http://www.kake.ac.jp/

倉敷芸術科学大学 〒712-8505 岡山県倉敷市連島町西之浦2640 (URL) http://www.kusa.ac.jp/

千葉科学大学 〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3 (URL) http://www.cis.ac.jp/

岡山理科大学 〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1 (URL) http://www.ous.ac.jp/

岡山理科大学専門学校 〒700-0003 岡山県岡山市北区半田町8-3 (URL) http://www.risen.ac.jp/

玉野総合医療専門学校 〒706-0002 岡山県玉野市築港1-1-20 (URL) http://www.tamasen.ac.jp/

岡山理科大学附属高等学校 〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1 (URL) http://www.ridaifu.net/

岡山理科大学附属中学校 〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1 (URL) http://www.kake.ac.jp/~info-j/

御影インターナショナルこども園 〒658-0047 兵庫県神戸市東灘区御影2-15-27 (URL) http://www.kake.ac.jp/mik/

英数学館小・中・高等学校 〒721-8502 広島県福山市引野町980-1 (URL) http://www.eisu-ejs.ac.jp/

吉備高原学園高等学校 〒709-2393 岡山県加賀郡吉備中央町上野2400 (URL) http://www.kibikogengakuen.ed.jp/

玉野総合医療専門学校 積極的な学びに刺激を受けた米国研修



恒例の米国シェネドア大学研修(9月3～14日)が無事終了しました。保健看護学科と作業療学科の学生3人がリハビリテーションを中心に最新の医療現場を熱心に視察＝写真。医療制度や資格制度、疾病傾向などの質疑も行い、有意義な時間を過ごしました。

最初はリハビリテーションに関する教育制度の研修。同大学では少人数教育を採用して学生を小グループに分け、1週間で1症例のケーススタディを実施しています。これをローテーションすることで様々な疾患をすべての学生が経験できるシステムです。全員を対象にした講義ではビデオやパワーポイントを活用し、疾患ごとの治療方法などについて学んでいます。

研修生たちは、学生一人ひとりが積極的に学ぶことを前提に授業が進んでいることを知り、刺激を受けた様子でした。臨床現場のシミュレーション機材を使った実技試験などにも感嘆の声を上げていました。

研修生は同大学だけでなく、ワシントンDCでは、政治の中心であるホワイトハウスをはじめ、スミソニアン博物館、リンカーン記念館などを、またニューヨークでは9・11メモリアル・グラウンドゼロも見学するなど、大いに見聞を広めることが出来ました。

吉備高原学園高等学校 力強いバチさばきを堪能「かよう浪漫太鼓」演奏会

岡山県加賀郡吉備中央町を中心に県内外で活躍している女性の和太鼓集団「かよう浪漫太鼓」のメンバーによる演奏会を10月17日、吉備高原学園高等学校PTAの後援事業の一環として開催し＝写真、生徒と保護者、教職員約400人が力のこもった演奏を堪能しました。

「かよう囃子」「燦の子舞」「虹の民」の3曲を披露。太鼓や笛、鐘の音が体育館内に響き渡り、聴衆を魅了しました。演奏と演奏の合間には選抜された生徒らがバチさばきの指導を受けて参加し、慣れない手つきに会場が笑いに包まれる一幕もありました。

「かよう浪漫太鼓」は今年6月、公益社団法人岡山県観光連盟から「平成27年度岡山県観光事業功労者表彰」を受賞しています。本校も今後の活動を応援していきます。



岡山理科大学附属高等学校 通信制課程 「文化祭」で思い出づくり



秋晴れに包まれた10月3日、平日コース全員と日曜コース希望者による第8回通信制課程文化祭を開催しました。準備期間は短かったものの、生徒全員で作りができ、達成感ある思い出深い文化祭になりました。

当日は朝早くからテントを設営するなど全員が協力して準備。平日コース、日曜コース希望者全員参加による全体会では、生徒会によるNGワードゲームやクイズが行われました＝写真。教員も参加し、普段聞けない話を聞いて大いに盛り上がりました。

生徒や保護者による模擬店では、焼きそば、フランクフルト、パフェ、ポップコーン、牛丼、タピオカジュースを販売。射的やボウリング、化学実験などのコーナーもあり、見どころ満載の内容ばかりでした。

御影インターナショナルこども園 カエルさんだよ！ 秋の運動会開催

秋の晴天に恵まれた10月3日、園庭で運動会を開催しました＝写真。園児たちは、保護者の皆さんにかっこいい姿を見てもらえるよう、歌やダンス、パフォーマンスを懸命に練習してきました。

最初に全員でこども園歌、運動会の歌を歌い、NHK教育テレビのおかあさんといっしょでお馴染みの「ブンバ・ボン！」を踊って準備万端。各クラスのかけっこあと、0歳児(コアラ)クラスはお猿さん、1歳児(ウサギ)クラスはアリさん、2歳児(パンダ)クラスはカエルさん、3歳児(ペンギン)クラスは忍者、4歳児(フクロウ)クラスはスーパーヒーローに扮し、それぞれのクラスで趣向を凝らしたパフォーマンスを披露してくれました。

プログラムの終盤では保護者や来賓の皆さんと一緒に玉入れ競争や参加者全員でのフォークダンスもあり、約2時間、終始笑顔の絶えない素晴らしい運動会となりました。



千葉科学大学 銚子青年会議所主催の「留学生プレ・インターンシップ」に参加



一般社団法人・銚子青年会議所(宮内剛理事長)が本学留学生を対象に実施した「留学生プレ・インターンシップ」(9月14～24日)に、危機管理学部の留学生7人が参加しました。

この事業は「一人でも多くの優秀な外国の若者が銚子に定住して欲しい」との狙いで企画。参加したのは危機管理システム学科3年の王思宇(おうしう)君(中国出身)らで、出身国別では中国4、韓国2、スリランカ1。ビジネス日本語、ビジネスマナーの研修を受けた後、銚子市内の旅行会社、人材派遣会社、金融機関、商社、マスメディアなどで5日間にわたって仕事を体験しました。

9月29日には銚子プラザホテルで「報告会・交流会」が開かれ＝写真、7人は日本の企業現場での貴重な体験談を報告。中には「ぜひ、日本の企業で働きたいです。どうぞよろしく」と就活をアピールする留学生も。日本で就職を目指す留学生にとって、貴重な機会となりました。

倉敷芸術科学大学 秋のオープンキャンパス開催

高校生対象としては、今年度最後となるオープンキャンパスを9月26日に開催しました＝写真＝はメディア映像学科のイベント風景。今回は「極める」をテーマに、学生や卒業生の活動紹介を中心としたイベントを多数用意。午前の学科体験イベントでは卒業生が登場、現在の仕事内容や4年間の学びが仕事にどう役立っているかなどを話し、高校生たちは、自分の将来を考えるのに大いに参考にしました。

午後からのクラブ・サークル活動紹介イベントでは、アコースティック・ギター部の演奏を聴いたり、演劇部の公演を鑑賞したり、バスケットボール部の部活動を見学したりと、参加者は思い思いの時間を過ごしていました。

